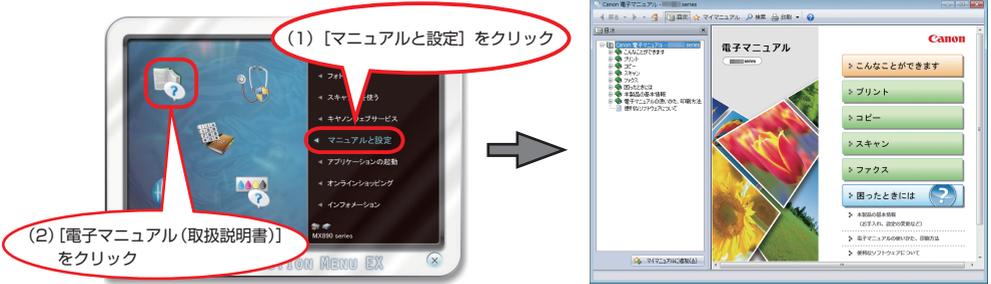
PIXUS MX893

PIXUS 早わかり

本書では、一部の機能や操作のポイントを紹介しています。
操作方法については、『電子マニュアル』を参照してください。
（本書で紹介している検索番号を使うと、かんたんに検索できます）

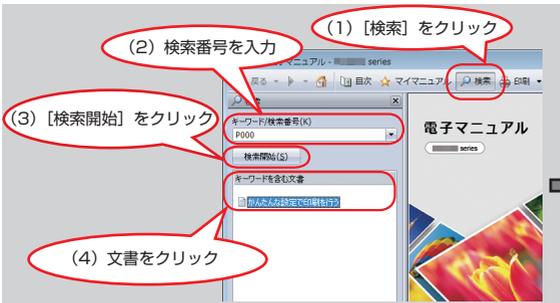
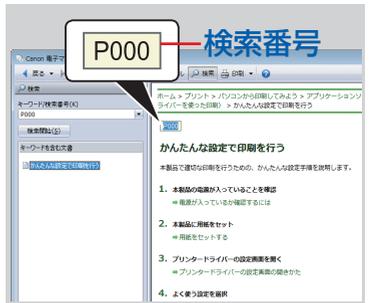
はじめにお読みください

『電子マニュアル』の開きかた

Solution Menu EX（ソリューション・メニュー・イーエックス）から開きます。
［マニュアルと設定］→［電子マニュアル（取扱説明書）］の順にクリックすると、『電子マニュアル』が開きます。

本書で気になる機能を見つけたら…

本書で紹介している機能の検索番号を入力すると、『電子マニュアル』の関連記載をかんたんに検索できます。（ツールバーの［検索］で表示される［キーワード / 検索番号］欄に入力してください。）

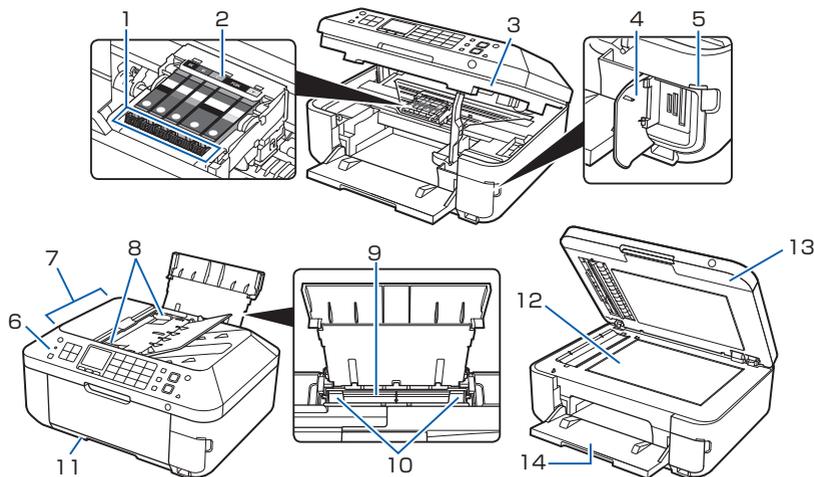
①本書で検索番号を確認

②『電子マニュアル』で検索番号を入力して［検索開始］をクリック→表示された文書をクリック

③該当のページが表示される

※上記電子マニュアル画面の記載は例です。実際と異なる場合があります。

・Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・Macintosh、Mac、Mac OS、AirMac、Safari および Bonjour は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
・Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc. の商標であり、キヤノンはライセンスに基づいて使用しています。
・AOSS™ は株式会社バッファローの商標です。
・らくらく無線スタートは、NEC アクセステクニカ株式会社の登録商標です。
・その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

本書で記載している部位の名称

C001 C002 C011 C012

本書で説明していない部位は『電子マニュアル』を参照してください。

1　**インクランプ**
赤色に点灯／点滅し、インクタンクの状態を知らせます。

2　**プリントヘッドホルダー**
プリントヘッドが取り付けられています。

3　**スキャナーユニット / カバー**
原稿をスキャンするためのユニットです。

4　**カードスロットカバー**
メモリーカードをセットするときに開きます。

5　**アクセスランプ**
点灯または点滅し、メモリーカードの状態を知らせます。

6　**操作パネル**
本製品の設定や操作をするときに使用します。

7　**ADF（自動原稿給紙装置）**
コピー、スキャン、ファクス送信を行う原稿をセットします。原稿トレイにセットした原稿を、1 枚ずつ自動的に読み取ります。

8　**原稿ガイド**
ADF（自動原稿給紙装置）にセットした原稿の幅に合わせて、このガイドを調整します。

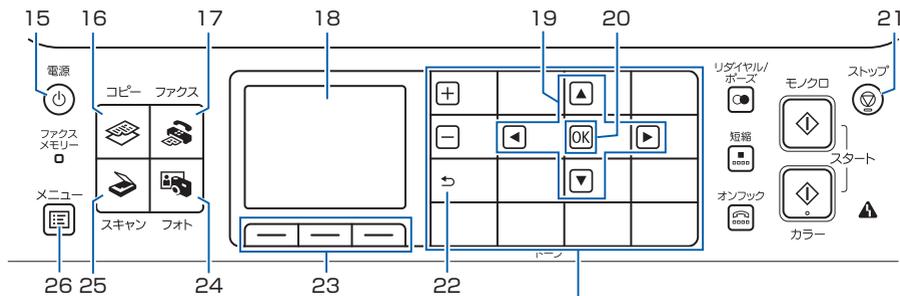
9　**後トレイ**
本製品で使用できる、写真用紙／はがき／封筒などをセットしてください。

10　**用紙ガイド**
動かして用紙の両端に合わせます。

11　**カセット**
A4 ／ B5 ／ A5 ／レターサイズの普通紙をセットして、本体に差し込みます。

12　**原稿台ガラス**
コピー、スキャン、ファクス送信を行う原稿をセットします。

13　**原稿台カバー**
原稿を原稿台ガラスにセットするときに開きます。

14　**排紙トレイ**
印刷された用紙が排出されます。

15　電源ボタン
電源を入れる／切るときに押します。
電源を入れるときは、原稿台カバーを閉じてください。

16　コピーボタン
コピーモードに切り替えます。

17　ファクスボタン
ファクスモードに切り替えます。

18　液晶モニター
メッセージやメニュー項目、動作状況などが表示されます。

19　▲▼◀▶ ボタン
メニュー項目や設定項目を選ぶとき、文字を入力するときに使用します。

20　OK ボタン
メニュー項目や設定項目を確定するとき、文字を入力するときに押します。

21　ストップボタン
コピー中、印刷中、スキャン中、またはファクス送受信中に押すと、それぞれの動作を中止します。

22　戻るボタン
前の画面に戻ります。

23　ファンクションボタン
液晶モニターの下部に表示されている項目を選ぶときに押します。

24　フォトボタン
フォトモードに切り替えます。

25　スキャンボタン
スキャンモードに切り替えます。

26　メニューボタン
メニューを表示します。

ヒント

電源プラグを抜くときは

- 電源を切ったあと、かならず操作パネルのランプがすべて消えたことを確認してから電源プラグを抜いてください。操作パネルのランプがすべて消える前に電源プラグを抜くと、プリントヘッドが保護されないため、その後正しく印刷できなくなることがあります。
- 電源プラグを抜くと、日付・時刻情報はリセットされ、本製品のメモリーに保存されているファクスはすべて削除されます。電源プラグを抜くときは、必要なファクスを送信または印刷するか、メモリーカードや USB フラッシュメモリーに保存してください。

約 5 分間操作をしないと、画面や操作パネルのボタンの表示が消えます。そのときは、操作パネルで電源ボタン以外のボタンを押すか、印刷の操作をすると復帰します。

メモリーカードのセットのしかた C078

カードスロットカバーを開き、挿入するスロットを間違えないようにセットします。

左のスロット	中央のスロット	右のスロット
• メモリースティック Duo • メモリースティック PRO Duo • メモリースティック マイクロ（Duo サイズアダプター装着）*	• SD/SDHC メモリーカード • マルチメディアカード • マルチメディアカード プラス • miniSD/miniSDHC カード * • microSD/microSDHC カード * • メモリースティック • メモリースティック PRO • メモリースティック マイクロ（スタンダードサイズアダプター装着）* • RS-MMC* • MMCmobile*	• コンパクトフラッシュ • マイクロドライブ • xD-Picture カード * • xD-Picture カード Type M/Type H*

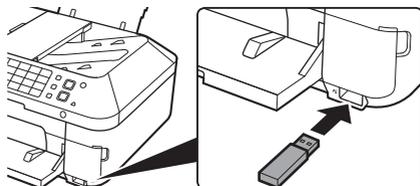
* 印はアダプターが必要です。

メモリーカードを取り出すとき

アクセスランプが点灯していることを確認してから、メモリーカードを取り出してください。
ランプの点滅中は取り出さないでください。

メモリーカードのデータに日付を入れて印刷できます。
メニューボタンを押して、[楽しい写真印刷］の［選んで写真印刷］を選ぶ。[印刷設定]の［日付印刷］で設定 日付印刷 U002

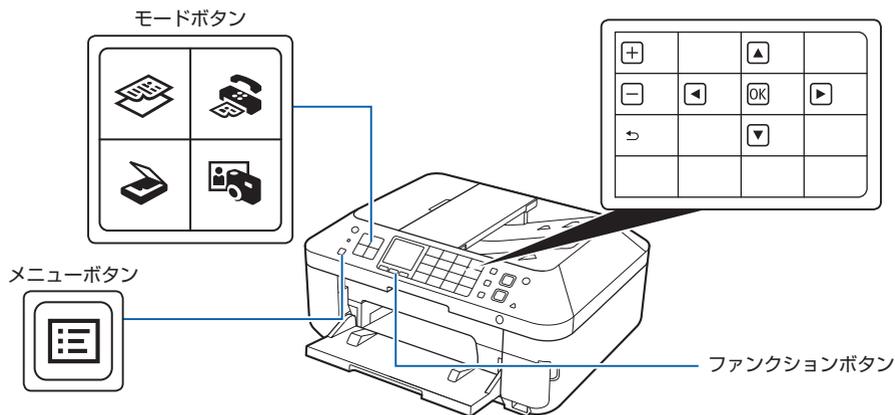
USB フラッシュメモリーのセットのしかた C091

端子の向きに注意して、図のように差し込み口にセットします。

USB フラッシュメモリーを取り外すとき

液晶モニターに、データの読み取り／書き込み中のメッセージが表示されていないことを確認してから、USB フラッシュメモリーを取り外してください。

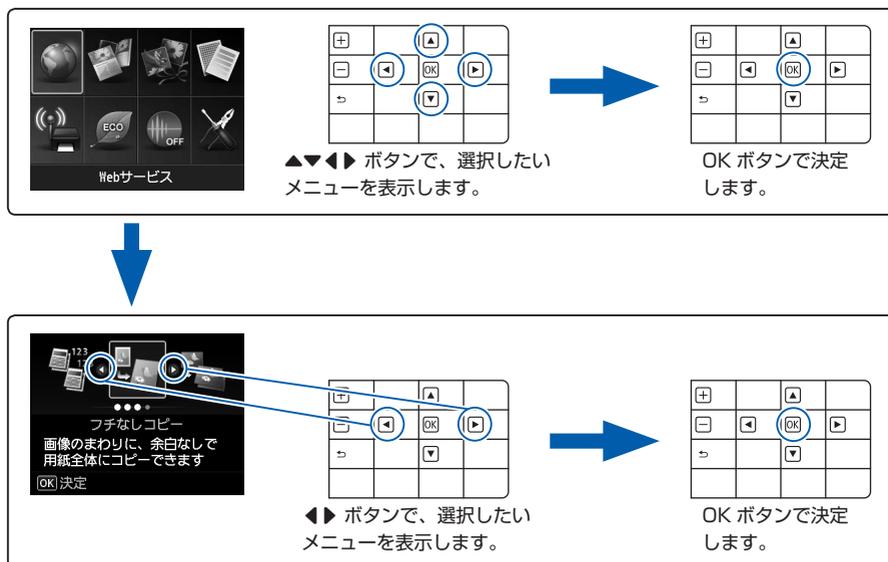
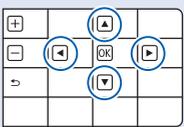
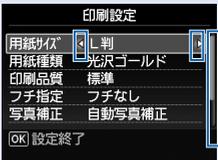
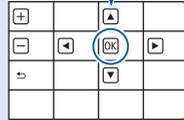
液晶モニター画面の基本操作 C013

■画面の表示

モードボタンで、モードを切り替えます。
（コピー、スキャン、ファクス、フォトの４つのモードを選択できます。）
メニューボタンで、そのほかの機能を表示します。

■画面の戻りかた

戻るボタン（ ⮌ ボタン）を押すと、前の画面に戻ります。

■メニュー画面 メニューの選択と決定

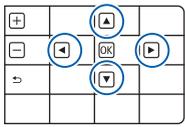
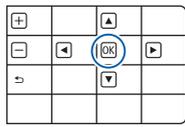
メニューボタン（ ▤ ボタン）を押して、メニューを選択し、決定します。

■ファンクションメニューの選択

選択したいファンクションメニューに対応している
ファンクションボタンを押します。

■文字や数字の入力のしかた D019

文字入力モードの切り替え

中央のファンクションボタンを押すたびに、入力モードが
切り替わります。

文字や数字の選択と決定

▲▼◀▶ ボタンで、
文字を選択します。

OK ボタンで決定します。

1 文字前の文字を削除する

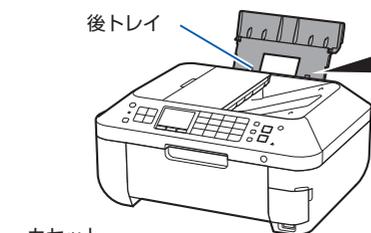
右のファンクションボタンで、削除します。

入力を終了する

左のファンクションボタンで、終了します。

操作方法のヒントが画面に表
示されます。

用紙のセットのしかた

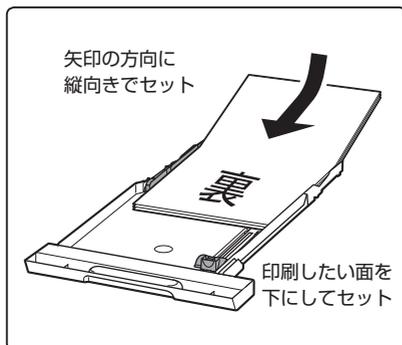
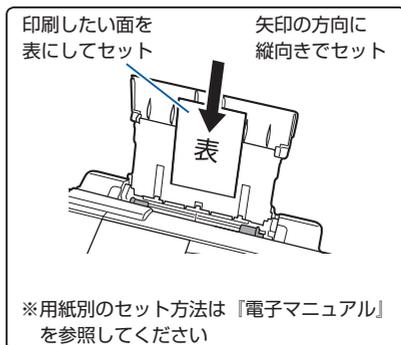
用紙の種類によって給紙位置が異なります C014

- 写真用紙／はがき／封筒
- A4 ／ B5 ／ A5 ／レターサイズ以外の普通紙

普通紙
（A4 ／ B5 ／ A5 ／レターサイズ）

用紙の裏表／向き　カセット C021 ／後トレイ C022 C023

カセット

後トレイ

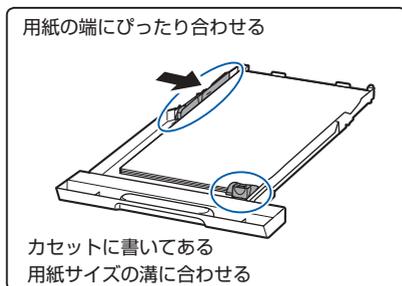
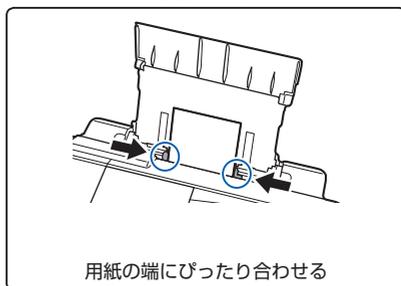
※用紙別のセット方法は『電子マニュアル』を参照してください

用紙ガイドの合わせかた　カセット C021 ／後トレイ C022 C023

カセット

用紙の端にぴったり合わせる

カセットに書いてある
用紙サイズの溝に合わせる

後トレイ

用紙の端にぴったり合わせる

用紙の種類を変更したとき

操作パネル U002

プリンタードライバー P000 P047

かならず、操作パネルまたはプリンタードライバーの用紙設定を変更してください。
コピーの場合は、コピーボタンを押して、［印刷設定］から用紙サイズと用紙種類を変更してください。
（用紙の種類と給紙位置は連動しています。用紙の種類に応じて、正しい給紙位置に用紙をセットしてください。）

（例）A4 サイズの普通紙にコピーしたい

給紙位置：カセット

（例）2L 判の写真用紙にコピーしたい

給紙位置：後トレイ

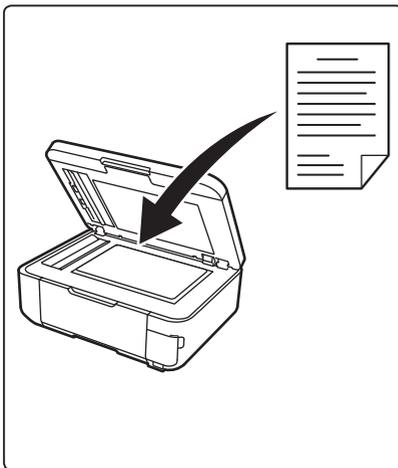
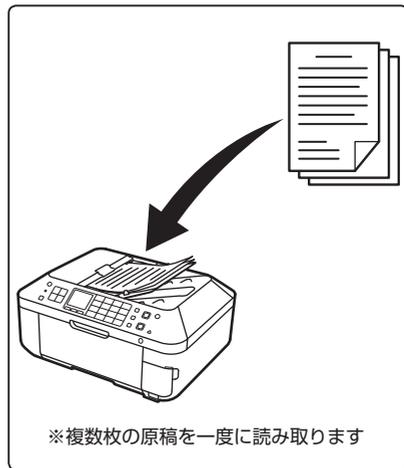
原稿のセット位置

原稿台ガラス C063

ADF（自動原稿給紙装置）C064

※複数枚の原稿を一度に読み取ります

「原稿のセットのしかた」 次のページへ

部位の名称
操作のポイント
ワンポイント機能紹介
困ったときには
付録

原稿のセットのしかた

■原稿台ガラスにセットする C063

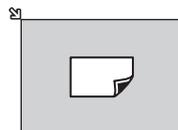
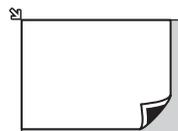
原稿が 1 枚の場合

原稿位置合わせマークに合わせてセットする

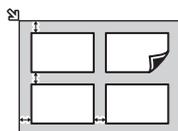
- コピーボタンを押して、コピーモードから標準コピーする場合
- 文書／雑誌／新聞をスキャンする場合
- 原稿サイズを定型サイズに指定してスキャンする場合

原稿台ガラスの中央にセットする

プリント写真／はがき／名刺

- アプリケーションソフトを使用してスキャンする場合
- [写真] から [読取設定] で [読取サイズ] を [自動読取] に設定してスキャンする場合（プリント写真のみ）

原稿が複数枚の場合

プリント写真／はがき／名刺

- [おまかせスキャン] でスキャンする場合
- アプリケーションソフトを使用してスキャンする場合
- メニューボタンを押して、[応用コピー] から [写真コピー] でコピーする場合（プリント写真のみ）
- [写真] から [読取設定] で [読取サイズ] を [自動読取（複数）] に設定してスキャンする場合（プリント写真のみ）

■ADF（自動原稿給紙装置）にセットする C064

原稿が 1 枚の場合

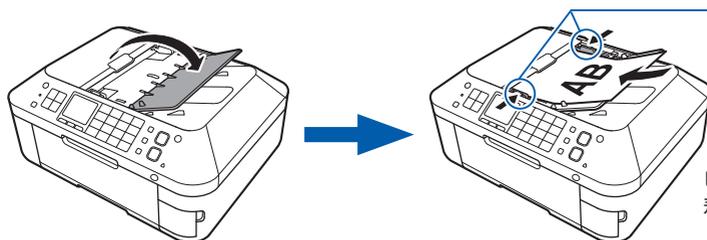
A4 ／レターサイズ／リーガルサイズ以外の普通紙原稿

- コピーする場合
- スキャンする場合
- ファクスする場合

原稿が複数枚の場合

A4 ／レターサイズ／リーガルサイズの普通紙原稿

- サイズ、厚さ、および重さが同じ原稿をコピーする場合
- サイズ、厚さ、および重さが同じ原稿をスキャンする場合
- サイズ、厚さ、および重さが同じ原稿をファクスする場合

インクはこんなふうに使われています

印刷以外にもインクが使われる？

意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。それは、きれいな印刷を保つために行うクリーニングのとき。
本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。

重　要

吸い出されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。使用を継続すると、インク吸収体が満杯になる場合があります。満杯になると印刷ができなくなり、交換が必要になります。お客様ご自身での交換はできませんので、エラーメッセージが表示されたら、お早めにパーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。
⇒「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.17）

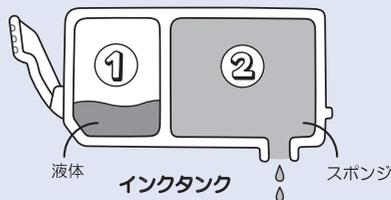
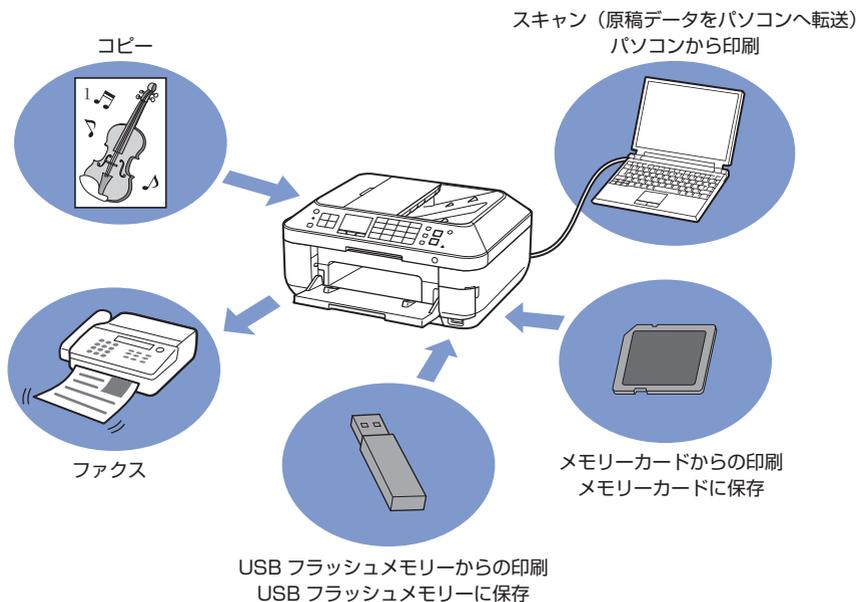
モノクロ印刷でもカラーインクが使われる？

モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。

ブラックインクが２つあるのはなぜ？

本製品のブラックインクには、染料インク（BCI-326BK）と顔料インク（BCI-325PGBK）の２種類あります。
染料インクはおもに写真やイラストなどの印刷に使われ、顔料インクは文字などの印刷に使われます。それぞれの用途が異なるため、どちらかのインクがなくなっても、もう一方のインクが代わりに使われることはありません。どちらか一方でもインクがなくなった場合には、インクタンクの交換が必要になります。
また、２つのブラックインクは、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定に応じて自動的に使い分けられます。お客様によるインクの使い分けはできません。

インクが少なくなったらランプでお知らせします

インクタンク内部は、液体のインクをためている部分（①）とそのインクが染み込んだスポンジ部分（②）とでできています。
まず①がなくなると、インクランプがゆっくり点滅し、インクが少なくなったことをお知らせします。次に②がなくなると、インクランプの点滅がはやくなり、新しいインクタンクへの交換をお知らせします。
『電子マニュアル』を参照してください。

各機能でできること

■コピー U031

■ファクス U005

■スキャン

プリンター本体を操作してスキャン U051

パソコンを操作してスキャン S100 S108

原稿データをメモリーカード／ USB フラッシュメモリーに保存する U048

■パソコンから印刷

アプリケーションソフトを使用して印刷 A010

プリンタードライバーを使用して印刷 P000

■メモリーカードからの印刷 U001

■USB フラッシュメモリーからの印刷 U001

メモリーカード／ USB フラッシュメモリーのセットのしかた ➡ P.3
用紙のセットのしかた ➡ P.6
原稿のセットのしかた ➡ P.8

スキャンでできること

■パソコンを操作して原稿を読み取る

読み取ったデータをパソコンに転送

MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス）

かんたんにいろいろスキャン。初心者の方にお勧めです。 S101

スキャンから保存までを一括して行う S108 S112

複数の原稿を一度にスキャン S105

本体操作パネルからのスキャン動作設定は、MP Navigator EX で変更できます。 S007

■操作パネルを操作して原稿を読み取る

読み取ったデータをいろいろな場所に保存・転送

本製品の操作パネル

スキャンボタンを押して

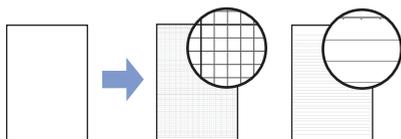
パソコンに転送 U051

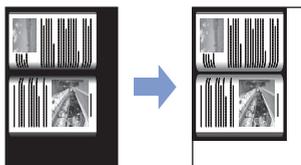
メモリーカードに保存 U048

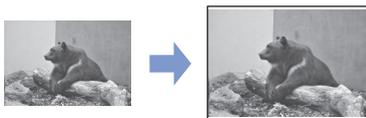
USB フラッシュメモリーに保存 U048

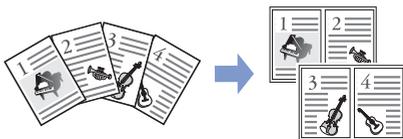
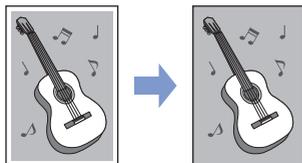
パソコンで設定したメールに添付 U101

本製品の操作パネルからできること

■方眼用紙やレポート用紙などを印刷

メニューボタンを押して［便利な印刷］画面から
定型フォーム印刷 U030

■影を消してコピー

メニューボタンを押して
［応用コピー］画面から
枠消しコピー U043

■用紙のサイズに合わせてコピー

コピーボタンを押して［印刷設定］から
［倍率］で**自動変倍**を選択 U033

■2 枚の原稿を 1 枚に縮小してコピー

コピーボタンを押して［印刷設定］の
［レイアウト］から **2in1 コピー**
U040

■4 枚の原稿を 1 枚に縮小してコピー

コピーボタンを押して［印刷設定］の
［レイアウト］から **4in1 コピー**
U041

■ふちなしで用紙いっぱいにコピー

メニューボタンを押して［応用コピー］画面から
フチなしコピー U039

■定型倍率／お好みの倍率で拡大・縮小コピー

コピーボタンを押して［印刷設定］から
［倍率］で倍率**（25 ～ 400%）**を選択
U033

パソコンからの操作でできること

ここでは、Windows 7 operating system Home Premium(以降、Windows 7) をご使用の場合に表示される画面で説明します。

アプリケーションソフトを起動しよう！

Solution Menu EX　A005

『電子マニュアル』や付属のアプリケーションソフトが、かんたんに起動できます。
また、お役立ちサイトへすぐにアクセスできます。

Solution Menu EX を起動するには、デスクトップ上（Windows）または Dock 内（Macintosh）のアイコンをクリックしてください。

カテゴリメニュー表示エリアでメニューをクリックすると、機能アイコン表示エリアに選んだメニューのアイコンが表示されます。

いろいろな素材をダウンロードしよう！

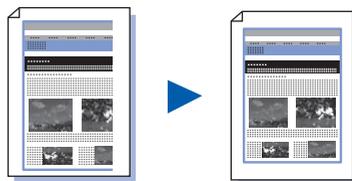
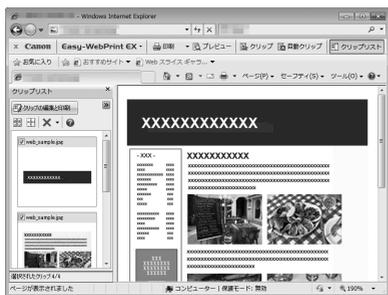
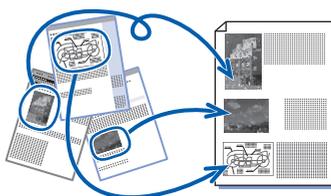
クリエイティブパーク プレミアム　A006

クリエイティブパーク プレミアムは、本製品でキヤノン純正インクを使用しているお客様が、専用の印刷用素材をダウンロードすることができるサービスです。

キヤノン純正インクタンクの全色が正しく取り付けられていることを確認してください。

■Windows ウェブページを印刷しよう！ A005

Easy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）

ページの端が切れないように印刷

自由にレイアウトして印刷

■写真を加工／印刷しよう！

• かんたんに画像選択・用紙設定・レイアウト設定して写真印刷 A010

• 写真の補正・加工 A060

• 動画を切り出して、静止画を作成 A160

Easy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）

■文書を印刷しよう！ P000

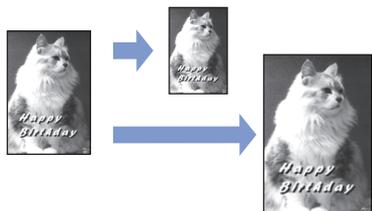
パソコンで、印刷の基本設定（給紙箇所・印刷用紙サイズ・向きなど）ができます。

プリンタードライバー

レイアウトの設定も変更できます。

次のページへ

プリンタードライバーでできること

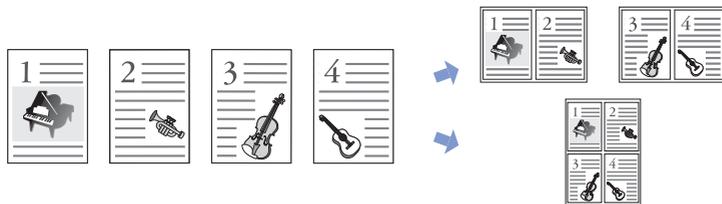
■用紙のサイズに合わせて印刷

Windows
［ページ設定］シートの［ページレイアウト］から
フィットページ印刷 P004

Macintosh
プリントダイアログのポップアップメニューから［用紙処理］を選択
用紙のサイズに合わせて印刷 P004

■原稿を拡大・縮小して印刷

Windows
［ページ設定］シートの［ページレイアウト］から
拡大／縮小印刷 P005

Macintosh
ページ設定ダイアログの［拡大縮小］から
拡大／縮小印刷 P005

■一枚の用紙に複数ページを印刷

Windows
［ページ設定］シートの［ページレイアウト］から
割り付け印刷 P006

Macintosh
プリントダイアログのポップアップメニューから［レイアウト］を選択
割り付け印刷 P006

■用紙の両面に印刷

Windows
［ページ設定］シートの［両面印刷］にチェック
両面印刷 P007

Macintosh
プリントダイアログのポップアップメニューから［両面印刷ととじしろ］を選択　両面印刷 P007

本書で説明していないトラブルが発生したときは、『電子マニュアル』の「困ったときには」を参照してください。

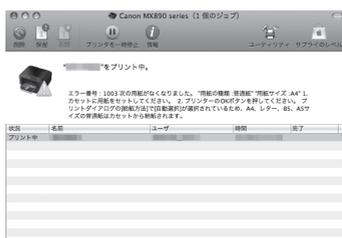
エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなる、または紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すエラーメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法に従って操作してください。

Windows

Macintosh

Mac OS X 10.6.x をご使用の場合

Mac OS X 10.5.x をご使用の場合

電源が入らない

チェック 1　**電源ボタンを押してみてください**

チェック 2　**本製品と電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源を入れ直してください**

チェック 3　**電源プラグをコンセントから抜き、3 分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直してください**

それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.27）

液晶モニターにエラーメッセージが表示されている

液晶モニターにエラー／確認メッセージが表示されたときには、以下の対処方法に従ってください。

エラー／確認メッセージ	対処方法
U041 **インクがなくなった可能性があります** **インクタンクの交換をお勧めします**	インクがなくなった可能性があります（インクランプが点滅しています）。インクタンクを交換することをお勧めします。印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたまま本製品の OK ボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。 ⇒インクタンクを交換する C093 **参　考** • 複数のインクランプが点滅している場合は、インクタンクの状態を確認してください。 ⇒インクの状態を液晶モニターで確認する C095 ⇒インクの状態をインクランプで確認する C096 • この状態で印刷するとファクスの内容が失われる可能性があるため、インクを交換するまでは、受信したファクスを印刷しないで本製品のメモリーに保存します。メモリーに保存したファクスは手動で印刷する必要があります。メモリーに保存しないで、強制的に印刷するようにも設定できますが、インク切れにより、ファクスの内容が部分的に、もしくはすべて印刷されないことがあります。
U072 **正しい位置に取り付けられていないインクタンクがあります** **U071** **下記のインクタンクが、複数取り付けられています**	• 正しい位置にセットされていないインクタンクがあります（インクランプが点滅しています）。 • 同じ色のインクタンクが複数セットされています（インクランプが点滅しています）。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。 ⇒インクタンクを交換する C093

次のページに続く

エラー／確認メッセージ	対処方法
U130 **インクの残量を正しく検知できません** **インクタンクを交換してください**	インクの残量を正しく検知できません（インクランプが点滅しています）。インクタンクを交換して、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。⇒インクタンクを交換する C093 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、本製品に損傷を与えるおそれがあります。印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。本製品のストップボタンを 5 秒以上押してから離してください。この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。 **参　考** • インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターのインク残量画面でインクタンクがグレー色に表示されます。 ⇒インクの状態を液晶モニターで確認する C095 ⇒インクの状態をインクランプで確認する C096 • この状態で印刷するとファクスの内容が失われる可能性があるため、インクを交換するまでは、受信したファクスを印刷しないで本製品のメモリーに保存します。メモリーに保存したファクスは手動で印刷する必要があります。メモリーに保存しないで、強制的に印刷するようにも設定できますが、インク切れにより、ファクスの内容が部分的に、もしくはすべて印刷されないことがあります。
U043 ／ U140 ／ U150 **下記のインクタンクが、認識できません**	• インクタンクが取り付けられていません。インクタンクを取り付けてください。 ⇒インクタンクを交換する C093 • インクタンクが認識できません。 インクタンクが正しく取り付けられていないか、本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。正しいインクタンクを取り付けてください。印刷を中止する場合は、本製品のストップボタンを押してください。 ⇒インクタンクを交換する C093 • インクタンクが認識できません（インクランプが消灯しています）。インクタンクを交換してください。 ⇒インクタンクを交換する C093
U141 **対応していないインクタンクが取り付けられています** **正しいインクタンクを取り付けてください**	対応していないインクタンクが取り付けられています。 本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。 正しいインクタンクを取り付けてください。 ⇒インクタンクを交換する C093 印刷を中止する場合は、本製品のストップボタンを押してください。

エラー／確認メッセージ	対処方法
U163 インクがなくなりました インクタンクを交換してください	インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。インクタンクを交換して、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。 ⇒インクタンクを交換する **C093** このまま印刷を続けると本製品に損傷を与えるおそれがあります。印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。本製品のストップボタンを５秒以上押してから離してください。この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。 参　考 • インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターのインク残量画面でインクタンクがグレー色に表示されます。 ⇒インクの状態を液晶モニターで確認する **C095** ⇒インクの状態をインクランプで確認する **C096** • この状態で印刷するとファクスの内容が失われる可能性があるため、インクを交換するまでは、受信したファクスを印刷しないで本製品のメモリーに保存します。メモリーに保存したファクスは手動で印刷する必要があります。メモリーに保存しないで、強制的に印刷するようにも設定できますが、インク切れにより、ファクスの内容が部分的に、もしくはすべて印刷されないことがあります。
インク吸収体が満杯に近づきました ［OK］で継続できますが、早めに修理受付窓口へ交換をご依頼ください	インク吸収体が満杯に近づいています。 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、本製品の OK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めに修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.27）

次のページに続く

エラー／確認メッセージ	対処方法
******* インク吸収体の交換が必要です 修理受付窓口へ交換をご依頼ください**	「****」部分は半角英数字で表示され、状況により表示が異なります。 インク吸収体が満杯になりました。 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、交換が必要です。お早めにパーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.27）
自動ヘッド位置調整に失敗しました [OK] を押して操作をやり直してください ≪取扱説明書を参照≫	• ノズルが目づまりしています。本製品の OK ボタンを押してエラーを解除し、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。 ⇒ノズルチェックパターンを印刷する C098 • A4 サイズ以外の用紙がセットされています。本製品の OK ボタンを押してエラーを解除し、キヤノン純正の A4 サイズの用紙（マットフォトペーパー MP-101）を後トレイに 1 枚セットしてください。自動でヘッド位置調整を行う場合は、かならず後トレイに用紙をセットしてください。 • 本製品の排紙口内に強い光が当たっています。本製品の OK ボタンを押してエラーを解除し、排紙口内に光が当たらないように調整してください。 上記の対策をとったあと、再度ヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、本製品の OK ボタンを押してエラーを解除したあと、手動でヘッド位置調整を行ってください。 ⇒手動でプリントヘッド位置を調整する C112
B200 プリンタートラブルが発生しました 電源プラグを抜いて、修理受付窓口へ修理をご依頼ください	本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.27） 重　要 • 電源プラグを抜くと、本製品のメモリーに保存されているファクスはすべて削除されます。

エラー／確認メッセージ	対処方法
****** プリンタートラブルが発生しました 電源を入れ直してください 解決しない場合は、取扱説明書を参照してください**	「****」部分は半角英数字で表示され、状況により表示が異なります。 ・「5100」と表示された場合 印刷を中止して、本製品の電源を切ってください。それから、プリントヘッドホルダーの固定部材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除き、本製品の電源を入れ直してください。 **重　要** ・このとき内部の部品には触れないよう、十分注意してください。印刷結果不具合などの原因となります。 ・それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.27） ・「6000」と表示された場合 本製品の手前にものがある場合は取り除いてください。排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、本製品の電源を入れ直してみてください。 ・それ以外の表示の場合 本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。本製品の電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.27） **重　要** ・電源プラグを抜くと、本製品のメモリーに保存されているファクスはすべて削除されます。
スキャナーが、正常に動作できません	本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 **重　要** ・電源プラグを抜くと、本製品のメモリーに保存されているファクスはすべて削除されます。 しばらくしてから、本製品の電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.27）

MP ドライバーがインストールできない

Windows

セットアップ CD-ROM を DVD/CD-ROM ドライブに入れてもセットアップが始まらないとき：

次の手順に従ってインストールを開始してください。

1　［スタート］メニューから以下のように選ぶ

- Windows 7 をご使用の場合は、［スタート］メニューから［コンピューター］を選びます。
- Windows Vista をご使用の場合は、［スタート］メニューから［コンピュータ］を選びます。
- Windows XP をご使用の場合は、［スタート］メニューから［マイ コンピュータ］を選びます。

2　開いたウィンドウにある ［CD-ROM］アイコンをダブルクリックする

CD-ROM の内容が表示された場合は、［MSETUP4.EXE］をダブルクリックしてください。

参　考

- CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。
  － CD-ROM をパソコンから取り出して、再度セットする
  － パソコンを再起動する
  それでも［CD-ROM］アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。ほかの CD-ROM が表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.27）

［プリンターの接続］画面で止まってしまうとき：

［プリンターの接続］画面から先に進めなくなった場合は、本製品の USB ケーブル接続部とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認し、次の手順に従ってインストールをやり直してください。

参　考

- ご使用のパソコンによっては、［プリンターを認識していません。接続を確認してください。］というメッセージが表示されることがあります。
  その場合は、次の操作に従ってインストールをやり直してください。

1　［キャンセル］ボタンをクリックする
2　［インストール失敗］画面で［もう一度］ボタンをクリックする
3　「PIXUS XXX」画面（「XXX」は機種名）で［終了］ボタンをクリックし、セットアップ CD-ROM を取り出す
4　本製品の電源を切る
5　パソコンを再起動する
6　ほかに起動しているアプリケーションソフトがあれば終了する
7　再度セットアップ CD-ROM をセットして、MP ドライバーをインストールする

それ以外のとき：

MP ドライバーをインストールし直してください。
MP ドライバーが正しくインストールされなかった場合は、MP ドライバーを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、MP ドライバーを再インストールしてください。
⇒不要になった MP ドライバーを削除する P039
MP ドライバーを再インストールする場合は、セットアップ CD-ROM で MP ドライバーをインストールしてください。

参　考

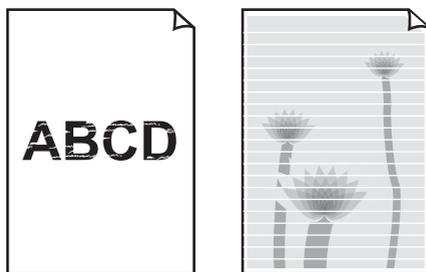
• Windows のエラーが原因でインストーラーが強制終了した場合は、Windows が不安定になっている可能性があり、MP ドライバーがインストールできなくなることがあります。パソコンを再起動して再インストールしてください。

Macintosh

MP ドライバーをインストールし直してください。
MP ドライバーを再インストールする場合は、セットアップ CD-ROM で MP ドライバーをインストールしてください。

参　考

• CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。
　－ CD-ROM をパソコンから取り出して、再度セットする
　－ パソコンを再起動する
　それでも［CD-ROM］アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。ほかの CD-ROM が表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。
　⇒「お問い合わせの前に」（P.27）

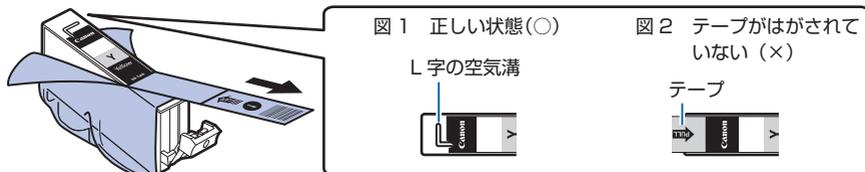
白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじ（線）が入る

チェック 1　**用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒コピー／印刷結果に満足できない U310

チェック 2　**インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください**

⇒インクタンクを交換する C093

チェック 3　**インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか**

下の図 1 のように、オレンジ色のテープが L 字の空気溝からきれいにはがされていることを確認してください。図 2 のようにテープが残って L 字の空気溝をふさいでいる場合は、テープをきれいに取り除いてください。

チェック 4　**ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください**

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。

⇒お手入れの手順について C097

チェック 5　**片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を間違えてセットしていないか確認してください**

表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。
用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

コピーしているときは以下の項目もチェックしてみてください：

チェック 6　**原稿台ガラスや、ADF（自動原稿給紙装置）のガラスが汚れていませんか**

原稿台ガラスや ADF（自動原稿給紙装置）のガラスを清掃してください。
⇒原稿台の周辺部分を清掃する C151

参　考

• ADF（自動原稿給紙装置）のガラスが汚れていると、以下の図のように黒いすじが入る場合があります。

チェック 7　**原稿が原稿台ガラスまたは ADF（自動原稿給紙装置）に正しくセットされていることを確認してください**

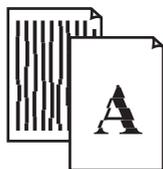
⇒機能ごとの原稿のセット方法 C071
⇒ ADF（自動原稿給紙装置）に原稿をセットする C064

チェック 8　**原稿の裏表の向きが正しくセットされていますか**

原稿台ガラスにセットするときは、コピーする面を下にしてください。ADF（自動原稿給紙装置）にセットするときは、コピーする面を上にしてください。

チェック 9　**本製品で印刷したものをコピーしていませんか**

本製品から直接印刷するか、パソコンから印刷し直してください。
本製品で印刷したものをコピーすると、きれいに印刷されないことがあります。

罫線がずれる

チェック 1　**用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒コピー／印刷結果に満足できない U310

チェック 2　**プリントヘッドの位置調整を行ってください**

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整してください。 ⇒プリントヘッド位置を調整する C102

参　考

• ヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、手動ヘッド位置調整を行ってください。 ⇒手動でプリントヘッド位置を調整する C112

色むらや色すじがある

チェック 1　**用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒コピー／印刷結果に満足できない U310

チェック 2　**ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください**

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。

⇒お手入れの手順について C097

チェック 3　**プリントヘッドの位置調整を行ってください**

⇒プリントヘッド位置を調整する C102

参　考

• ヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、手動ヘッド位置調整を行ってください。 ⇒手動でプリントヘッド位置を調整する C112

Windows プリンター診断（マイ プリンタ）のご紹介

パソコンからの印刷がうまくできない場合、マイ プリンタの［プリンターの診断・修復］をしてみることをお勧めします。
プリンターのドライバーが正しく設定されているかを診断し、問題があった場合には修復します（ネットワーク接続のプリンターは、診断・修復できません）。

ヒント

マイ プリンタを起動するには

［スタート］メニューから［すべてのプログラム］→［Canon Utilities］→［マイ プリンタ］の順に選び、［マイ プリンタ］をクリックします A005

お問い合わせの前に

本書または『電子マニュアル』の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は?

本製品が正常に動作し、MPドライバーのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム（OS、メモリー、ハードディスク、インターフェースなど）に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションソフトで起こる場合は?

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、MPドライバーを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

MPドライバーのバージョンアップについては、以下のキヤノンサポートホームページまたはお客様相談センターにてご確認ください。

本製品の故障の場合は?

どのような対処をしても本製品が動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、本製品の故障と判断されます。
パーソナル機器修理受付センターに修理を依頼してください。

パーソナル機器修理受付センター

050-555-99088

【受付時間】<平日>9:00～18:00(日祝、年末年始を除く)

その他のお困り事は?

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。もしくは、キヤノンサポートホームページをご利用ください。

キヤノンお客様相談センター
050-555-90015

【受付時間】 <平日>9:00～20:00
<土日祝>10:00～17:00（1/1～1/3を除く）

キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

デジタルカメラや携帯電話の操作については、各機器の説明書をご覧いただくか説明書に記載されている相談窓口へお問い合わせ下さい。

●弊社修理受付窓口につきましては、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

重要：

※本製品を修理にお出しいただく場合

- ・丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- ・プリントヘッド、インクタンクは取り付けた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- ・梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。輸送中にインクが漏れる恐れがあります。
- ・運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

●PIXUS（ピクサス）のアフターサービス期間は、製造打ち切り後５年間です。
アフターサービス期間とは、修理対応が可能な期間です。一部の機種では弊社の判断により、アフターサービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させて頂く場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用頂けないことや、対応OSが変更になることがあります。アフターサービス期間の終了予定時期などの詳細は、キヤノンホームページ(canon.jp/support)にてご確認ください。
※アフターサービス期間終了後は、消耗品（インクタンク）の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

仕様

装置の概要	
印刷解像度（dpi）	9600（横）* X 2400（縦） *　最小 1/9600 インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。
インターフェース	プリンター接続部： 　Hi-Speed USB *1 カメラ接続部： 　PictBridge 　Bluetooth v2.0（オプション）*2*3*4 　USB フラッシュメモリー LAN 接続部： 　有線 LAN　100BASE-TX/10BASE-T 　無線 LAN　IEEE802.11n/IEEE802.11g/IEEE802.11b *5 *1 Hi-Speed USB でのご使用は、パソコン側が Hi-Speed USB に対応している必要があります。 また、Hi-Speed USB インターフェースは USB 1.1 の完全上位互換ですので、パソコン側のインターフェースが USB 1.1 でも接続してご使用いただけます。 *2 最大通信速度：1.44 Mbps *3 イメージ形式（JPEG/PNG）のみ *4 Bluetooth 接続はプリント時のみ *5 AOSS、らくらく無線スタート、WPS（Wi-Fi Protected Setup）、WCN（Windows Connect Now）、手動による設定で接続が可能です。
印字幅	最長 203.2 mm（フチなし時：最長 216 mm）
動作環境	温度：5 ～ 35 ℃ 湿度：10 ～ 90 % RH（結露しないこと）
保存環境	温度：0 ～ 40 ℃ 湿度：5 ～ 95 % RH（結露しないこと）
電源	AC 100 V　50/60 Hz （付属の電源コードは AC 100 V 用です）
消費電力	印刷時（コピー時）：約 23 W 待機時（スリープ時）：約 2.0 W *1*2 電源 OFF 時：約 0.4 W *1*3 *1 USB 接続時 *2 スリープへの移行時間は変更できません。 *3 電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
外形寸法	約 491 mm（横）X 448 mm（奥行き）X 218 mm（高さ） ※　用紙サポートと排紙トレイを格納した状態
質量	本体　約 11.7 kg ※　プリントヘッド / インクタンクを取り付けた状態
プリントヘッド / インク	4608 ノズル （顔料 BK 512 ノズル、Y/ 染料 BK 各 512 ノズル、C/M 各 1536 ノズル）
ADF（自動原稿給紙装置）容量	A4 とレターサイズ：最大 35 枚（75 g/m^2）、高さ 5 mm 以下 リーガルサイズ：最大 30 枚（75 g/m^2）、高さ 4 mm 以下 上記以外の原稿：最大 1 枚

コピー仕様	
連続コピー枚数	最大 99 枚
濃度調整	9 段階、自動濃度調整あり（AE コピー）
拡大 / 縮小	25 % ～ 400 %（1 %刻み）

ファクス仕様	
適応回線	加入電話回線（PSTN）
直流抵抗値	約 250 Ω
通信モード	スーパー G3、G3
データ圧縮方式	モノクロ：MH、MR、MMR カラー：JPEG
モデム速度	最大 33.6 kbps （自動フォールバック機能付き）
電送速度	モノクロ：約 3 秒 / ページ（33.6 kbps） （キヤノン FAX 標準チャート No.1 標準モード使用時） カラー：約 1 分 / ページ（33.6 kbps） （キヤノンカラーファクステストシート使用時）
読み取り階調	モノクロ：256 階調 カラー：24 bit フルカラー（RGB 各色 8 bit）
濃度調整	3 段階
メモリー	送受信：約 250 ページ （キヤノン FAX 標準チャート No.1 標準モード使用時）
ファクス解像度	モノクロ〈標準〉：8 pels/mm X 3.85 lines/mm モノクロ〈ファイン〉、〈写真〉：8 pels/mm X 7.7 lines/mm モノクロ〈ファイン EX〉：300 X 300 dpi カラー：200 X 200 dpi
ダイヤル	自動ダイヤル 短縮ダイヤル（最大 100 件） グループダイヤル（最大 99 件） 通常ダイヤル（テンキー使用） 自動リダイヤル 手動リダイヤル（リダイヤル／ポーズボタン使用：最大 10 件）
その他	通信管理レポート（20 通信ごとに印刷） 同報送信（最大 101 件） ファクス受信拒否（最大 10 件）

ネットワーク仕様	
通信プロトコル	TCP/IP
有線 LAN 部	準拠規格：IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T） 伝送速度：10 M/100 Mbps（自動切替）
無線 LAN 部	準拠規格：IEEE802.11n/IEEE802.11g/IEEE802.11b 周波数帯域：2.4 GHz 帯 チャンネル：1-13 伝送速度（規格値）： IEEE802.11n：最大 150 Mbps IEEE802.11g：最大 54 Mbps IEEE802.11b：最大 11 Mbps ※ 表示の数値は、本製品と同等の構成を持った機器との通信を行ったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。 有効範囲：屋内 50 m（164 フィート） ※ 環境条件により異なります。 セキュリティ： WEP（64/128 bit） WPA-PSK（TKIP/AES） WPA2-PSK（TKIP/AES） セットアップ： AOSS らくらく無線スタート WCN（WCN-UFD/WCN-NET） WPS（プッシュボタン方式 /PIN コード方式） その他：管理パスワード

スキャナー仕様	
スキャンドライバー	TWAIN 準拠 /WIA（Windows 7/Windows Vista/Windows XP 対応）
最大原稿サイズ	原稿台ガラス：A4/ レター、216 X 297 mm ADF：A4/ レター、216 X 356 mm
読み取り解像度	光学（主走査、副走査）最大：2400 X 4800 dpi *1 ソフトウェア補間（主走査、副走査）最大：19200 X 19200 dpi *2 *1 光学解像度は、ISO14473 規格をもとに、原稿を読み取る際の最大のサンプリングレートを表しています。 *2 読み取り解像度が高解像度になると読み取り範囲は制限されます。
読み取り階調（入力 / 出力）	グレースケール：16 bit/8 bit カラー：48 bit/24 bit（RGB 各色 16 bit/8 bit）

プリントビーム基本仕様	
方式	Bluetooth v2.0（最大通信速度 1.44 Mbps）* *　オプション BU-30 使用時
転送情報	イメージ画像：JPEG（Exif ver2.2/2.21/2.3 準拠）/PNG

動作条件

OS の動作条件が高い場合はそれに準じます。

	Windows	Macintosh
OS **CPU** **メモリー**	Windows 7、Windows 7 SP1 1 GHz 以上のプロセッサ（32-bit（x86）/64-bit（x64）） 1 GB（32-bit）/2 GB（64-bit） Windows Vista、Vista SP1、Vista SP2 1 GHz 以上のプロセッサ 512 MB Windows XP SP2、SP3（32-bit のみ） 300 MHz 以上のプロセッサ 128 MB	Mac OS X Lion 10.7 Intel Core 2 Duo、Core i3、Core i5、Core i7、Xeon プロセッサ 2 GB Mac OS X 10.6 Intel プロセッサ 1 GB Mac OS X 10.5.8 Intel プロセッサ、PowerPC G5、PowerPC G4（867MHz 以上） 512 MB
ブラウザー	Internet Explorer 6 以上	Safari 3 以上
ハードディスク空き容量	3 GB 以上 注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量。 容量は予告なく変更となる場合があります。	1.5 GB 以上 注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量。 容量は予告なく変更となる場合があります。
CD-ROM ドライブ	必要	必要
表示環境	SVGA 800 X 600 以上	XGA 1024 X 768 以上

- プッシュボタン方式に対応していないアクセスポイントを経由して無線 LAN 接続を行う際には、CD-ROM ドライブのあるコンピューターが必要です。
- Windows 7、Windows Vista、Windows XP のいずれかがプレインストールされているコンピューター。
- Windows Vista から Windows 7 にアップグレードして本製品をお使いになる場合は、キヤノン製インクジェットプリンターに付属のソフトウェアをアンインストールしてから Windows 7 にアップグレードしてください。アップグレード後、ソフトウェアを再インストールしてください。
- Windows Media Center では、一部の制限があります。
- Mac OS 拡張（ジャーナリング）または Mac OS 拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
- Mac OS X 10.6 から、Mac OS X Lion 10.7 にアップグレードして本製品をお使いになる場合は、アップグレード後、ソフトウェアを再インストールしてください。
- Easy-WebPrint EX をご使用になる場合は、Internet Explorer 7/8/9（Windows）が必要です。
  Internet Explorer 9 で Easy-WebPrint EX を使用する場合、Microsoft .NET Framework 4 Client Profile がインストールされている必要があります。

環境および化学安全情報

製品の環境情報および化学安全情報（MSDS）につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

■使用済み製品の廃棄について

本製品をご家庭で使用された場合は「一般廃棄物」、業務上使用された場合は「産業廃棄物」として廃棄処理をお願いしております。
ご家庭で使用された場合は、お住まいの地方自治体のルールに従い、一般廃棄物として廃棄をお願いいたします。
業務上使用された場合は、産業廃棄物として廃棄をお願いいたします。
また、キヤノンホームページ（canon.jp/ecology）でも処理についてのご案内をしておりますので、ご確認ください。
※ 本製品を破棄する際は、お客様固有の情報の流出による不測の損害などを回避するために、保存した情報（ファクス／電話番号、宛先名称など）を消去してください。

仕様は、予告なく変更することがあります。

原稿をスキャンするときの注意事項

以下を原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

[関係法律]

- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただける場合は、下記のいずれかのルートにて、ご使用済みとなったインクカートリッジの回収にご協力いただきますよう、お願いいたします。

ベルマーク運動による回収

キヤノンでは、環境保護と教育支援活動の推進を図るために、使用済みカートリッジの回収を通じてベルマーク運動に協賛しています。
ご使用済みのカートリッジを学校単位で集めていただき、これをキヤノンへ送付することによりベルマーク点数(インクカートリッジ一律1個5ポイント、トナーカートリッジ一律1個50ポイント)が付与されます。この運動はベルマーク教育助成財団に登録されている団体のみが対象となります。
詳細は下記の URL でご確認ください。
http://cweb.canon.jp/ecology/bellmark/

インクカートリッジ里帰りプロジェクト

インクカートリッジの回収から再資源化までのリサイクル活動を推進するプリンターメーカー6社共同プロジェクトです。使用済みインクカートリッジは回収箱設置郵便局へお持ちください。また、当プロジェクトの主旨・指針に賛同いただいた全国自治体にも協力していただいており、役所などの自治体施設でも回収を行っています。
回収箱設置場所については、下記の URL でご確認ください。
http://www.inksatogaeri.jp

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　　〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口

ソフトウェアについては、セットアップ CD-ROM の『電子マニュアル』(取扱説明書)、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などをあわせてご覧ください。

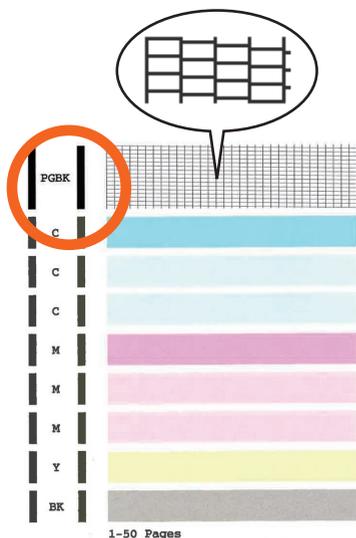
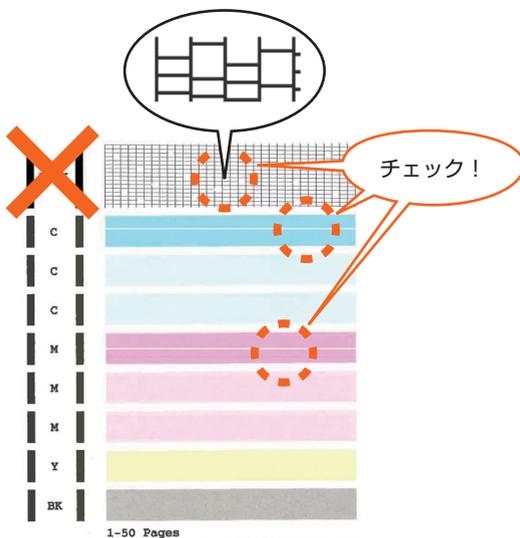
- 読取革命 Lite
  パナソニック ソリューションテクノロジー(株)
  0570-00-8700
  パナソニック ソリューションテクノロジー　ソフトサポートセンター
  http://panasonic.co.jp/sn/psn/pstc/products/yomikaku_l/
- 上記以外のソフトウェア
  キヤノンお客様相談センター　050-555-90015
  canon.jp/support

※ご使用の製品によって付属されるソフトウェアは異なります。

ノズルチェックパターンでノズルのつまりを確認しよう

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、色味がおかしかったり、印刷がかすれることがあります。

ノズルチェックパターンを印刷

印刷したチェックパターンを確認すると、ノズルが目づまりしているかどうかがわかります。

ノズルに目づまりはありません。

こんなふうになっていたら、ノズルが目づまりしているサイン。今すぐお手入れして、写真を元どおりのきれいな色で印刷しましょう。

『電子マニュアル』を参照してください

●キヤノン PIXUS ホームページ　canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター　050-555-90015

PIXUS・インクジェット複合機に関するご質問・ご相談は、上記の窓口にお願いいたします。

【受付時間】〈平日〉9:00 ～ 20:00、〈土日祝日〉10:00 ～ 17:00

（1/1～1/3 は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は **043-211-9631** をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

（2011 年 9 月現在）

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

326 BK	326 M	326 C	325 PGBK	326 Y
BCI-326BK	BCI-326M	BCI-326C	BCI-325PGBK	BCI-326Y

インクタンクについてのご注意

・インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
・インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例 * も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
（* すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。）
・非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。

※インクタンクの交換については、『電子マニュアル』の「インクタンクを交換する」を参照してください。

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　等